

## ボールのことなら / ドリラーにおまかせ!

ドリラーとは、その名のとおりに「ドリル」を駆使してボールに指穴をあける職人。ボウラーの手にあった投げやすいボールに仕立てることに始まり、使い込んだボールのメンテナンスや、レーンコンディションに対応するボールラインナップの提案など、その役割は多岐にわたります。

頼れるドリラーを見つけることは、ボウリング上達の近道。「かかりつけのお医者さん」のように、ボールのお悩みはドリラーにお任せください!



JBC認証部会員・ドリラー  
日坂 義人さん



2~3面 JBC公認ドリラー有資格者研修会  
4面 ナショナルチーム通信、INFORMATION

JBC認証部会員・プロボウラー  
棚橋 孝太さん

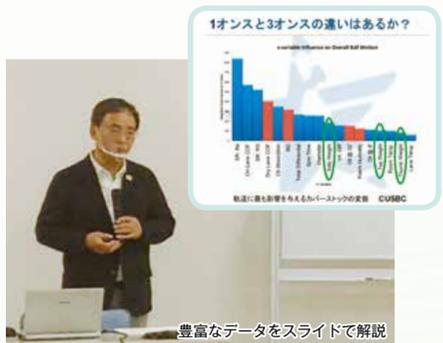
## 内閣総理大臣杯・文部科学大臣杯 第49回 全国都道府県対抗ボウリング選手権大会

2020/10/31(土) ▶ 11/2(月)

主催 (公財)全日本ボウリング協会  
後援 スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 (公財)三重県スポーツ協会  
(一社)共同通信社 三重県ボウリング公認競技場協議会  
協力 日本ボウリング機構(JBO)  
主管 三重県ボウリング連盟

津グランドボウル

〒514-0821  
三重県津市垂水字下境915-1  
TEL 059-227-7415 FAX 059-224-4375



豊富なデータをスライドで解説

2020年8月1日現在、世界ボウリング連盟(World Bowling)がボールに関するルールを改定。バランスホールが禁止となるなど、ボウラーの活動に大きく影響する内容のため、JBC公認ドリラーへの周知は急務でした。こうした競技・用具ルールの改定にドリラーが素早く対応できるように、情報を正しく伝えるのが義務研修会の役割です。義務研修会の大半の時間を割いて、改定内容を徹底解説しました。

## 2020義務研修会 ルール改定を徹底解説

### JBC公認ドリラーとは?

アスリートボウラーであるJBC会員登録者、協会主催大会(国民体育大会、日本スポーツマスターズを含む)に出場する際、使用するボールは「JBC公認ドリラー」によりドリルされたものであることが規則化されています。ボウラーの成功をともに目指し、ドリリングやボールに関して「有資格者」として責任をもってサポートするドリラーが「JBC公認ドリラー」です。



有資格者には認定証を交付

- #### 有資格者への研修プログラム
- 義務研修会…ルールやボールの最新情報を詳しく解説。有資格者が3年間に1回以上受講することで、資格更新が可能となります。
  - ブロンズコース…ドリリングに関する基礎知識を正しく、より深く学ぶための2日間のプログラムです。JBC公認ドリラーならどなたでも受講可能です。修了すると資格のグレードが上がり「ブロンズドリラー」に認定されます。
  - シルバーコース…将来的に国内各地域でドリラーへの指導的な立場で活躍することを視野に、レベルアップするためのセミナーです。ブロンズコースを修了し認定されてから2年を経過した方が受講できます。修了すると「シルバードリラー」に認定されます。
- \*さらなる上級コースセミナーも準備中! 日本を代表するドリルスペシャリスト養成に着手します。

# ボウラーの頼れる味方 JBC公認ドリラー

1998年に発足したJBC公認ドリラー制度。22年が経過し、累計認定者数は2000名にも上ります。ドリラーを本職とし制度開始当初から携わる日坂義人氏と、プロボウラーの立場でドリリングの追求を続ける棚橋孝太氏に、お話を伺いました。

## コーチングメドドリルでボウラーの活躍を広げていく時代

JBC公認ドリラー制度の目的は、ドリル基本技術の普及とスキルアップ、さらには世界で活躍できるドリラーの育成です。この制度の運営を担うための組織(認定部)には、JBC会員の有識者はもちろん、プロボウラーも加わり、公認ドリラーの更なるスキルアップを図るための議論を重ねてきました。有資格者を対象とした毎年の研修会に加えて、ベテランなドリル技術の習得を目的として、2004年にブロンズコース講習会をスタートしました。ドリラーには各地域における指導やドリルに対する様々な研究も求められていることから、2015年にはブロンズの上級にあるシルバーコース研修会も初開催しました。これらは資質向上に関心の高いドリラーから大受好評を得ています。

一方で、標準化したドリル技術を全国的に普及するためには課題が残りました。刻々と変化するルール等も含め、日進月歩する新たなボール情報や疑問解決を求める声に応えるため、全国の主要都市を中心に義務研修会を毎年開催してきました。しかし、全体的に有資格者に対して毎年参加を求めるには物理的に限界がありました。2018年から、義務研修会は3年間に1回以上受講とし、全国巡回での開催とする方針が打ち出され、現在に至っています。

現代のドリル技術とコーチングはまさに車の両輪であり、ドリルをするためにコーチングの知識が求められ、コーチングにはドリルの知識が必要不可欠です。これからは両分野の知識を学ぶメソッドの必要性を実感しています。もちろん学ぶだけでなく、活躍の場を提供していくことは協会の役割だと感じています。ボウリング界の発展には必要不可欠であると考えます。公認ドリラー皆様の更なる活躍を期待してやみません。

## ボウラーに合ったドリルを学ぶ機会が必要

私自身、プロテストを受けるまではJBC会員として、また公認ドリラーの資格も取得していましたが、選手時代に薬指を痛め腫痛に苦しんだことから、ケガをしないドリルの重要性を感じていました。

ドリル業務自体はJBC会員にとりまらず、すべてのボウラーに関わってくる事です。トップ選手に限らず初心者や中級者も、ドリルが手やボウリングスタイルに合っていないために、指や腱を痛めてしまったりは避けなければなりません。明らかにスパンが合っていないボウラー、ピッチが合っていないボウラーがいなくなるように、ドリラーが「ケガをしないで投げられるドリル」を勉強する機会が必要だと感じました。

JBC公認ドリラー研修会は、適正スパンやスパンに合ったピッチ、指穴のサイズや形にマッチングするドリルを、ボールモーションにおける摩擦係数に影響を及ぼす表面素材や表面の状態、慣性モーメントなどの物理的現象からボウリングの歴史までお伝えしていく大切な場になるのではないかと思います。また定期的な新しい情報のアップデートや、ドリラーそれぞれが抱える悩みや解消の場としても機能していく必要があると思います。

個人ではなかなかデータの取れない部分も研究、検証を行いながらドリラーの皆様にフィードバック出来るように、アメリカのIBPSIAのような組織になっていきたいと思っています。私自身としては、この制度の発足メンバーである高田誠さんや日坂さんが目指した「日本ボウリング界の発展のために」というテーマを忘れず、微力ながらこの制度のお手伝いをさせていただきます。



日坂義人氏



棚橋孝太氏

## With コロナでの研修会 オンライン形式を初導入

3年間に1回以上の受講が必要な義務研修会。今年度はその3年単位の最終年度にあたるため、全国7会場での開催を予定していました。しかし、新型コロナウイルス感染症の拡大防止を優先して6会場を中止。愛知会場のみ開催の上、新たにオンライン形式を導入して展開する運びとなりました。

感染症対策として、受講者に参加前2週間の体調管理を促し、入場時には感染リスクチェックシート(体温、手指消毒)の提出と検温を実施する形式です。10月1日から配信を開始しています。

専用申込フォーム(Info Form)から申込すると、動画視聴やテスト実施資料ダウンロードの方法をメールで送付。パソコンでもスマートフォンでも、期間中ならいつでも受講が可能です。テストを実施することで受講が完了し、2019年度の新JBC公認ドリラー資格更新条件がクリアとなります。(テスト受付期限は11月30日まで)

2018・2019年度に義務研修会を受講済の方



入場時に検温も



ゆとりを保って着席

愛知会場での講義と新たに収録した映像による約2時間の動画を配信し、オンラインフォームを通じてテストを実施する形式です。10月1日から配信を開始しています。

専用申込フォーム(Info Form)から申込すると、動画視聴やテスト実施資料ダウンロードの方法をメールで送付。パソコンでもスマートフォンでも、期間中ならいつでも受講が可能です。テストを実施することで受講が完了し、2019年度の新JBC公認ドリラー資格更新条件がクリアとなります。(テスト受付期限は11月30日まで)

2018・2019年度に義務研修会を受講済の方



初のオンライン研修 動画を収録

2020 JBC公認ドリラー有資格者研修会(義務研修会)

いつでもどこでも受講できる! **オンライン研修**

期間 **10月1日(木) ~ 11月30日(月)**

オンラインで動画視聴&テスト提出

講師: JBC認定部会員 日坂義人(ドリラー) 棚橋孝太(プロボウラー)

受講料: 3000円

お申込みはこちらから 受付締切 11月23日(月・祝)

第53回全日本新人ボウリング選手権大会

主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会

後援 兵庫県教育委員会 公益財団法人 兵庫県体育協会

協力 日本ボウリング機構(JBO)

主管運営 一般社団法人 兵庫県ボウリング連盟

会場 **神戸六甲ボウル**

〒657-0035 兵庫県神戸市灘区友田町5丁目2-1 TEL 078-811-3151

2020 11.13(金) ~ 15(日)

第11回 東日本シニアボウリング選手権大会

2020/10/16(金)~18(日)

主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会

後援 公益財団法人 静岡県スポーツ協会

協力 日本ボウリング機構(JBO) 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団

主管 静岡県ボウリング連盟

浜松毎日ボウル

〒431-3122 静岡県浜松市東区有玉町1867 TEL 053-472-8201

第11回 西日本シニアボウリング選手権大会

2020/10/16(金)~18(日)

主催 公益財団法人 全日本ボウリング協会

後援 公益財団法人 滋賀県スポーツ協会 長崎県ボウリング公認競技場協議会

協力 日本ボウリング機構(JBO) 公益財団法人ミズノスポーツ振興財団

主管 滋賀県ボウリング連盟

ラピュタボウル彦根

〒522-0044 滋賀県彦根市竹ヶ鼻町43-1 TEL 0749-27-5590

新型コロナウイルス感染症に関する対応、予防策ガイドラインについて

協会 web サイト (http://www.jbc-bowling.or.jp/coronavirus/) でお知らせしています。

ご理解とご協力をお願い申し上げます。

公益財団法人 全日本ボウリング協会



# INFORMATION

**下地智寿守監督のボウリングキャラバン**

来年度以降に延期します

全日本シヨナルチーム下地智寿守監督による出張特別レッスン「ボウリングキャラバン」今年度の会場で開催を予定していましたが、お近くで開催決定が、すべて2021年以降に延期となります。

**ジュニア合宿**

今年度はリモート開催

将来有望なジュニア選手の発掘を目的に毎年実施している「ジュニア合宿」今年度はリモート開催に切り替えます。

**強化合宿スケジュール**

新型コロナの影響で再延期

全日本シヨナルチームメンバー強化合宿は11月の開催を予定していましたが、2021年3月11日(木)14日(日)に再延期となりました。会場は群馬・ドリームスタジアム太田(公競No.110-036)です。

**イベントカレンダー**

10月&11月

10月16日(金)18日(日) 第11回東北シニア選手権大会  
10月16日(金)18日(日) 第11回東北中学生高校生選手権大会  
10月16日(金)18日(日) 第11回東北シニア選手権大会  
10月16日(金)18日(日) 第11回東北シニア選手権大会  
10月16日(金)18日(日) 第11回東北シニア選手権大会

## メンバー選考

### 参考記録会を3月開催

全日本シヨナルチームメンバー・ユースシヨナルチームメンバーの選考参考記録会を、3月13日(土)・14日(日)に群馬・ドリームスタジアム太田(公競No.110-036)で開催します。

参加条件、申込方法は決定次第、都道府県連盟・学生連合へ通知されます。

**We are Team JAPAN**

**ナショナルチーム通信**

田(公競No.110-036)で開催します。

### 2020年度各連盟公認競技会・リーグ登録数

地区名	連盟	2020年9月30日現在		リーグ
		公認件数	開催実数	
北海道地区	北海道	13	27	4
	青森	28	28	
	岩手	25	43	
東北地区	宮城	26	36	
	秋田	3	5	
	山形	8	14	
	福島	20	20	
関東地区	茨城	13	15	6
	栃木	10	15	
	群馬	20	3	3
	埼玉	10	10	5
	千葉	12	3	11
北信越地区	新潟	21	8	
	山梨	17	11	1
	長野	23	32	2
東海地区	富山	6	8	
	石川	4	4	4
	福井	22	53	
関西地区	三重	33	23	
	滋賀	12	18	
	京都	29	34	
中国地区	大阪	56	12	2
	兵庫	19	8	2
	奈良	23	12	
四国地区	徳島	15	5	
	高松	11	5	1
	香川	6	2	4
九州・沖縄地区	福岡	15	8	6
	佐賀	6	6	1
	熊本	6	20	4
全日本学生連合	山口	12	10	
	徳島	15	18	1
	高松	9	14	2
総計	香川	3	3	
	福岡	18	11	16
	佐賀	1	15	6
九州・沖縄地区	熊本	8	8	23
	鹿児島	6	16	22
	沖縄	6	8	1
全日本学生連合	山口	16	28	9
	徳島	19	30	5
	高松	8	8	
総計		660	586	158

### 地区連合主催大会

10月10日(土)11日(日) 第40回東北シニア選手権大会  
10月24日(土)25日(日) 第47回東北中学生高校生選手権大会  
10月24日(土)25日(日) 第59回東北シニア選手権大会  
10月24日(土)25日(日) 第37回東北シニア選手権大会  
10月24日(土)25日(日) 第37回東北シニア選手権大会  
10月24日(土)25日(日) 第37回東北シニア選手権大会

### 個人会員紹介

2020年8月1日以降登録者

【特別個人会員】  
徳島県 三浦真、相馬興、鈴木博幸、千葉久恵  
山形県 吉村和武(連盟会長)、小野仁(同副会長)、齋藤俊一郎  
千葉県 白井日出男(JBC顧問、連盟名誉会長)、西林康憲(JBC理事、連盟会長)、黒河敏一(連盟顧問)、福島滋(同副会長)、大須賀健治(同副会長)、谷和年(同副会長)、佐藤貴夫(同副会長)、谷澤重男(同副会長)、渡辺勇(同副会長)、伊藤保雄、朝生旭  
東京都 佐藤直亮(JBC常務理事、連盟会長)、田中裕之(JBC評議員、連盟副会長兼理事長)、田原庄治(連盟副会長)、窪田洋(同副会長)、高橋評議員、水野和男、高橋尚代(JBC理事)、阿部信隆、吉田宗近、稲村達弥、坂本りつ子、飯島洋行  
茨城県 株式会社出雲雲館(代表取締役今岡余一良)、しんじ湖ボウル(支配人恩田充)  
北海道 永田富松  
秋田県 布目浩嗣(連盟理事長)、北嶋憲一(同副理事長)、佐藤順一(同副理事長)、佐藤順一、遠藤博(同)、伊藤照子、阿部

### 賛助会員、特別法人・個人会員紹介

宏、津田由美子、大原和博、小川三太、白方宏宣、大城戸和義、榎本清子  
鳥根根 森山健一(連盟会長)、黒光秀尊(同理事長)、宮倉祐子、吉岡伸義(連盟顧問)  
岡山県 小見山知一(連盟副理事長、坪田梅野副理事長、寺田稔(連盟会長)、太刀掛照文(同副会長)、片岡慶行(同副会長)、JBC評議員、連盟理事長)、中塩博美、藤田嘉敏、難波江康雄、門田裕美、赤木研太、高橋忠夫、石井浩次、中塩貴倫、鈴崎浩一、石本美来  
福岡県 山口佳秀  
沖縄県 翁長政俊(連盟会長)、伊集守和(同理事長)、國場幸博、下地良信、比嘉輝久、伊敷義則、小山正樹、安座間俊一、崎山平志郎、勝連健一郎、石嶺可奈子、比嘉秀和、狩俣学、金城吉樹、比嘉剛己、山内志津男  
(順不同・敬称略)

**スポーツくじ**

toto FOR ALL SPORTS OF JAPAN

BIG

スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

WORLD MASTERS GAMES 2021 KANSAI JAPAN

さあ、いい歳して、いい顔しよう。

概ね30歳以上なら、誰でも参加できる世界最大級のスポーツ祭。

ワールドマスターズゲームズ2021 KANSAI / JAPAN

開催期間 2021.5.14(金)~5.30(日) 開催競技種目 35競技59種目

**エントリー受付中!**

受付期間 2021.2.28まで 詳しくは、wmg2021 検索